かみとんだ 第162号 2018.6

議会だより

任期満了により改選された町議会は、5月17日に臨時会を開会して議会構成を行い、新たな議会がスタートしました。

議 長に 大石 哲雄 氏 副議長に 松井 孝恵 氏 が就任する。



平成30年度一般会計・特別会計当初予算審議のため予算審査特別委員会が設置されました。 構成は議長を除く議員9名で、委員長に榎本 敏議員、副委員長に谷端 清議員が就任しました。

3月議会で6議員が一般質問を行いました!

谷端 清議員: ☆eスポーツについて ☆インバウンドについて

大石哲雄議員: ☆町長の施策方針について

松井孝恵議員: ☆町長の公約、中学校卒業までの医療費の無料化について

沖田公子議員: ☆少子化対策について

九鬼裕見子議員: ☆子どもの医療費無料化拡大について

樫木正行議員: ☆学校給食実施にあたり給食補助員の配置の実現を ☆介護保険制度について

☆シルバー人材センターの設立 ☆高齢者の健康増進について

発行/和歌山県上富田町議会 編集/議会広報特別委員会 〒649-2192 和歌山県西牟婁郡上富田町朝来763 TEL(0739)33-7445 FAX(0739)47-5959

「議会だより」は、上富田町のホームページにも掲載しています。また、インターネット配信で議会の様子もご覧いただけます。

町議会議員12名が決まり、新しい議会がスタートしました。

平成30年第2回臨時会

票の結果 となり、大石哲雄氏が第 で議長選挙が行われ、 大石哲雄臨時議長のもと 臨時議会は、最年長の 哲雄 効 氏

11 票 1 票

で副議長選挙の結果、 28代議長に就任しまし 引き続き新議長のもと 孝恵 10 票

選し、 となり、 副議長に就任しま 松井孝恵氏が当



しては、

町 政発展 滑な議会運営に努力したい のため

しては、皆様方の絶大な ととお喜び申し上げます。 るご支援をいただき、 議会議員選挙にあたりま 24日に告示されました町 任期満了により、4月 町民の皆様におかれま 益々ご健勝のこ 礼申し上げます。 私ども議長、 皆様方のご推挙により、 会を代表しまして厚くお に身に余る光栄であり 職に付くことになり、誠 会におきまして、 さて、5月17日の初議 副議長の要

議員の

議 副 長 議 E 長は 松 哲 井 雄 孝恵 氏 氏

ところです。

この重責を痛感している

ります。次のページに新

しい委員会構成を掲載し

り巻く環境は、

さて、地方行財政を取

ています。



挙等を行いました。 部事務組合議会議員の選 挙や各委員会の構成、 間とし、正・副議長の選 が召集され、

会期を1日

会は、5月17日に臨時会 れた上富田町議会の初議

任期満了により改選さ

石 雄 議長 哲

り組んでいるところです。

また、議会運営につい

積極的に行財政改革に取

現在、

議会行政あげて、

孝 恵 副議長 井

> 害発生時対応要領」の制 化した「上富田町議会災 おける議会の対応を明文

くする取組や、

災害時に

により論点をわかりやす 質問方式の3選択制採用 にインターネット配信や ても開かれた議会を目標

ているところです。 定など議会改革を推進し 第4次総合計画の基本

を行財政に反映して参り を持って町民の皆様の声 二元代表制としての自覚 なまちづくり」に則り、 理念である「明るく豊か たいと考えています。

とさせていただきます。 し上げまして就任の挨拶 こ支援ご鞭撻をお願い申 どうか町民の皆様方の

税や国庫負担金・補助金 の削減等非常に厳しく、 地方交付

特別委員会

設置をしています。 議決をして特別委員会も 行うために、必要に応じ、 専門的に審査・調査を

と構成市町 部事務組合議

○富田川治水組 ○上大中清掃施設組合議 富田町) 会 (構成 (構成 田辺市 田辺市 合 白 議 : 上 浜 슾

○富田川衛生施設組合議 会 (構成 浜町・上富田町) 町・上富田町) 田辺市・

○田辺市周辺広域市 すさみ町・上富田町) 辺市・みなべ町・白浜町 **圏組合議会(構成** 町 田 村

○後期高齢者医療広域連 合議会 公立紀南病院組合議会 町・白浜町・上富田町) 市町村) (構成 田辺市・みなべ

○紀南環境広域施設組合議 会 (構成 紀南10市町)

常 任委員会

二つの常任委員会があ

2 —

総務教育常任委員会

庶務、 と」となっています 育(学校教育・学校給食・生涯学習)など に関する事項や、他の委員会に属さないこ 総務教育常任委員会の所管事項は「会計、 行政、 財政、まちづくり、税務、 教

保育所に関する事項」などとなっています。

業、

建設、上下水道、

福祉、

健康、

保健衛生、



員 大石 哲雄 委

員 樫木 正行

委



委員長 木本 眞次



副委員長 中井 照恵



田上 明人

員

員 吉本 和広



委 員 松井 孝恵



山本 明生 委員長



委 員 家根谷 美智子



副委員長 九鬼 裕見子

産業民生常任委員会

産業民生常任委員会の所管事項は「農林

扱い、 臨時会の会期日程や議案・請願・陳情の取 会で、6名の構成になります。 字どおり議会の運営について協議する委員 いての審議を行うことになっています。文 議会運営委員会の所管事項は、 その他議長の諮問に関する事項につ 定例会や

委員長 員 山本明生 樫木正行 木本眞次 副委員長 員 員 中井照恵 九鬼裕見子 松井孝恵

委員会を設置し、 委員長 るもので、6名の構成になります。 樫木正行 副委員長



員 山本 哲也

議会広報特別委員会

の閉会中も継続して審査・編集・発行をす 議会広報特別委員会は、議決により特別 議会広報について本議会

員 山本明生 家根谷美智子 委 委 員 員 山本哲也 九鬼裕見子 正垣耕平

組合議会の構成団体は前記のとおりです。) るために設ける地方公共団体の組合をいいます。 機関に委任されて 部 事務組合とは、 2つ以上の町村が団 いる事 務 **の** 部を共同で処理す 体の

事

務

上大中清掃施設組合 中井 田上 議会議員 明人

照恵

富田川

衛

生施設組合

辺

市

3町村圏組合2周辺広域

議会議

本

哲也

大石

雄 員

恵

議会議

田川治水組合 議会議

正垣 和広 員 平

公立紀南病院組合 議会議员 哲 雄 員

紀南環境広域

九鬼裕見子 冢根谷美智子

明生

施設組合議会議

大石

哲雄

Ш 大石

本

明

本

明 生

和歌山県後期高齢者医療広域連合議会議

後期高齢者医療制度に伴い、県下30市町村で構成する広域連合議会議員 大石 哲雄 氏

○監査委員に 山本 明生 氏 (議会選出)

監査委員は地方自治法によって、町長が「財務管理や事業の経営管理について、専門知識や経験のある人からと、 議員のうちから| 議会の同意を得て選任することになっています。 その議会から選出されています 今回、議会構成が改選されたことに伴い、山本明生氏を選任したいとの町長の提案に全会一致で同意しました。

○体育協会理事に 山本 哲也 氏 正垣 耕平 氏

上富田町体育協会の規約により、町議会より理事2名を選出しました。

※今回の議会改選による役職の任期については、いずれも上富田町議会の申し合わせにより、2年間としています。

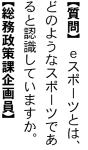


上富田町議会 議

- e スポーツについて インバウンドについて

般質問は日程2日目の3月9日 平成30年度3月定例会の-に行われ、6議員が登壇し、当局の考えを質しました。その質問、答弁の趣旨をまとめて掲載しています。

1 e スポ I ツにつ



ているというぐらいの認 者たちの間で人気を博し などをスポーツ競技とし ターを使って、 であります。 コンピュー 識しかありません。 て捉え、今、 ムまたはサッカーゲーム トロニックスポーツの略 このeスポーツ、エレク 世界中の若 格闘ゲー

ですが、 なかなか、このeスポー ツというのは日本で本当 う意見もあります。 こと自体に違和感を持つ をスポーツ競技と捉える 【質問】eスポーツは、 人気は年々高まるばかり 人がまだ少なくないとい 日本ではゲーム まだ

> ますか。 ざまな分野、 ればならないのか、 ポーツがこの上富田町に 進していくのに、このス ます。この上富田町で推 必要があると考えており て、 町としましては、 証していく必要があるか 教育の面、 いった環境整備をしなけ 実際に開催する場合どう 適しているのか、 このeスポーツについ 【総務政策課企画 いろいろと勉強する いろんなさま 角度から検 また、 まず、 特に

2.インバウンドに ついて

インバウンド、これがい 【総務政策課企画員】 ように考えていますか。 民泊について、 【質問】インバウンドの 町はどの

ば空き家の利用とか

【質問】民泊法で、例え

ろであります。 今後どのように考えてい いうふうには考えるとこ をどうしたらええかなと に知名度が低いと、これ 町といたしましては、

なと思います。

うのは、今のところまだ 問題点が発生するかとい 後なってくるかなという かる、これが一番問題か そこまで把握はしていな ふうに思っております。 の調整、そこが必要に今 の同意というんか周辺と なと思いますので、そこ とによって周辺に迷惑か いですが、民泊使ったこ

す。 ŧį うことになっておりま 3万人。うち、そのイン 私たちの上富田町はと申 るかなと考えておりま を推進していく必要があ これを考えますと、民泊 者が約1, バウンド、外国人の宿泊 の宿泊者数なんです しますと、宿泊者数が約 わゆる外国人の訪日旅行 上富田町としまして 現在の宿泊施設数 200人とい

うでしょうか。 題点は何か、その辺はど 用にするということに問 【質問】空き家を民泊利

【総務政策課企画員】

す。

てはならないと思ってい

していきたいというふう めていける、今後は期待

て、 ください。 今後の取り組みについ 町の考えを聞かせて

ろんな地区の方がそれぞ れその地区で頑張ってく よって知っています。 あるのはいろいろ勉強に 可能性のある資源、 私自身も町内でいろんな 【総務政策課企画員】 人材

う、在宅というか住んで くと、いうことですか。 ういうのを今後やってい いて民泊にするとか、そ 町 れの取り組みを、上富田 いんです。今後はそれぞ がりというのが意外と薄 れて、それぞれ横のつな

【総務政策課企画員】

発になっていると思いま バウンド事業が非常に活 でございます。 【質問】全国各地でイン おっしゃるとおり

域経済の活性化、

地域で

口の増加、これによる地

観光施策による交流人

り組んでいきたい。

上富田町として一つは取

内で一つにまとめて、

Ł 気なまちにしていかなく 験をビジネスにして、元 してもらい、特産品や職 の交流センターから発信 てきています。 人技などのサービスや体 上富田町の魅力を朝来 都市集中から地方分散 旅の多様化にもなっ

そしてまた、たくさんの 方が来ていただけるよう まちを盛り上げていく、 と町とタッグを組んで、 に思っています。 最後に、やっぱり民間

皆さんに協力して、 思っております。 を盛り上げていきたいと いと、私たちも頑張って だいて、頑張っていきた なおもてなしをしていた まち

となってまちづくりを進

いった民間の方々が主体

域住民や地域団体、

そういったことによる地 成、それと人材の発掘 キーマンとなる人材の育

ています。

ていませんが、必ずやっ 今回の当初予算には載せ 身の岩田公民館の建設は

【町長】そうです。

私自

ていくという方針を出し

町長の施政方針について

はどうするのか。 への説明はどうか。 【町長】解散ではなしに、 【質問】公民館建築委員

きたいと考えています。 で、きちんと皆さんと相 結だとか、一時停止だと 後については、直ぐに凍 す。私自身としては、今 のほうへ説明していきま 私は引き続き建築委員会 談した中で解決をしてい かいう言葉は出さない

> はどうか いうのを検討していきた いうふうにしていくかと ので、現地確認してどう 裏の道は大変狭いと思う 【町長】言われるように

岩田愛郷会が持たれてい きると思います。 の曲がりカーブの部分と 幅をする事によって、あ る用地の分のところで拡 【副町長】 いうのはかなりクリアで 現在は、 まず

はどうか。 【質問】岡川の河床整備

画とあわせて整備する事 ついては公民館の建築計 【質問】周辺道路整備に 岡地域は浚渫(しゅんせ 平成28年、 れから下流ですが、県の つ)を進めています。 【副町長】岡川のほうは 29年にかけて

ます。 更に岩田地区からこうい 危険であるということは 分かっていますが、 ついては、 う話があるということに 方にも予算があるので

今後

【 質 問 】 か。 むけての取り組みはどう 【住民生活課企画員】現 保育所の民営に

ます。 ります。 2020年度には全国的 償化が段階的に開始、 年度から幼児教育の無 る段階です。2019 効果について研究してい が必要であると思ってお 響もあわせ、 に開始となる予定であり 在は、民営化による影響 制度改正による影 今後も研究

1

町長の施政方針

について

3 億 6 度で3億5, については、 【町長】保育所の運営費 30年度当初予算は 404万円と高 376万 平成 29 年

()

【町長】

はい、

私は凍

結

を解除します。

【質問】 CLT工法で施

工するのか。

町長は凍結解除をするの

前町長は言われたが奥田

て替え工事は凍結すると 【質問】岩田公民館の建

> す。 手法も含めて、 政を考えれば、 いきたいと考えておりま くなっています。 検討して 民営化の 町の財



県の方に言い

いう面もあり、 それはどうか。 いろいろなこともあるが けでなく、働く環境とか 【質問】財政的なことだ 【町長】やはり今現在

うか、メリット・デメリッ 遇の違いも出てきます。 保育士の確保が難しいと いう形で進めて行きた の辺も検討しながらそう そこへ入ってくれるかど できれば民営化、 トもあると思うので、そ 職員の待 企業が

か中長期的か。 進むに対しては、 【質問】民営化の方向へ 短期的

5年から10年ぐらいのス 考えている。 パンで考えていければと を持ってやって行きた 【町長】中長期的な考え 。今の保育の現状から

はないか。 結するというようなこと ないか、一定の条件で凍 に対する考え方に変更は 【質問】現在の取り組み

重ねていきたい。 に対しては研究・検討を 形は無い。今後、 凍結とか一時中断という 【町長】現在のところ、 民営化



町長の公約、中学校卒業までの 医療費の無料化について

る根拠をお聞かせくださ 政策の継続だとおっしゃ 【町長】 今回、 選挙の結果においてなお はないと考えます。この 4

将来、人口が減少してい 結果、 必要な施策も考えていき くという状況もあるので 独自の政策もあります。 の方が支持してくださっ たいと思っています。 ストに載せているように たと思っています。その 私自身は投票総数の41% の投票でありましたが 私自身もマニフェ 前町政の政策を継

して住民に公約されまし た。いつごろ決断されま 田町長がマニフェストと 継承と言っておられた奥 に訴えていた。前町長の は医療費の無料化を前面 【質問】他の2人の候補

つい

療費の無料化 校卒業までの

【 質 問 】

臨時会の説明要

旨において町長は、「選

ものがあると思ってい 厳しい中で、 施に向けては大変厳しい 考えた時、 【町長】町の財源状況が 個人的には実 財源確保を

3, 214票。

から見れば、

全体の約4 有権者数 おられるが町長の得票は

の皆様のご支持とご支 挙において、多くの住民

援を賜った」と述べて

す。全てのことを今後も 分の1、25%になりま こぞって言っているので 継続してほしいと町民が

· 分 の 1

その時期に決定しまし の要望等意見があった。 方から想像していた以上 に子育て世代の保護者の 後援会の皆さん、 特

【 質 問 】 感じます。確認させてく の想いに寄り添う決意を インタビューで、「これ うことでよろしいです を聞いて決めた、こうい なく、ご自身が住民の声 われたからやったんでは ださい。どなたかから言 子供は町の宝だ、と住民 おられる。奥田町長は、 済まされない」と述べて からは、お金がないでは 前町長も新聞

私が決断して、マニフェ 【質問】1月31日付の地 ストへ載せました。 【町長】そのとおりです。

1.

町

長

の公

約

思うわけです。 担が大きいので、 が確保でき次第と言って 取り組む」と述べられて 確保でき次第、段階的に を無料化すれば財政の負 しまっては、 てなかった。これを財政 います。選挙中には言っ 「一気に中学校卒業まで 方紙の記事、奥田町長は、 公約違反と 無料化に 財源を

すか 【町長】平成 スケジュールで臨まれま ついて、どういった今後 30 年 予度 質

り ケジュールを考えていき 処理問題もあり、 等で課題のある事業があ を繰り入れする状況で 基金から5, 2億6500万円の減額 とを踏まえて無料化のス す。継続、見直し、財源 になっているがそれでも は 昨年と比較すると 般会計の当初 あわせて広域のごみ 840万円 そのこ

ておられるが、 療費を無料化すると述 まず小児ぜんそく、アト の病気に線引きをして区 んですか。一体誰が、ど 気によって線引きをする 題を含んでいるのではな 【質問】お金ができたら 分して判断されるか。 いか。役場によって、病 ピー性皮膚炎の子供の医 大きな問

方と特定疾病を持つ子供 形じゃなしに低所得層の をしている中で今はその ング、庁議等も重ね話し ましたが、各課のヒアリ いうふうに言ってしまい 【町長】当時は私もそう

> 的にやっていくご理解を ず医療費の無料化はやっ であれば30年度の中でも いただきたい。 ていくつもりであり段階 いきたい。最終的には必 いけるんであればやって たちについて、できるの

朝来 歳で

す。

我々政治家はやっぱり住 今若い人たちの思いがわ かる世代になってきた。 も終わってきて、やっと 代になってきて、子育て ではない。町長も私も50 されているが決してク たり、新聞に投書したり の方々が役場へ言ってき レームをつけているとか 【質問】若い子育て世代

せんか。 おっしゃっていただけま 政治的な判断をすると、 う。もっと早期に町長の 住民側に立つべきだと思 民側に、 番最短の距離ですると 町長になっても

今のところ出せる数字で だいた。既に無料化を実 ざむいてきたんではない う説明だった。住民をあ はないかと思っていま 試算しています。これが 同程度の自治体を参考に 施している子供の人数も いての説明をさせていた 会に3,500万円につ と試算されているか。 か。本当はいくらかかる 6,000万ぐらいとい 【住民生活課長】12月議 【質問】経費について約 今回無料化に踏み切ると た。そういうことで私は しいという意見があっ 医療費を無料化にしてほ の方々も今回私に対して あったが、その方々以外 も、以前、署名や嘆願が 無料化を私が決断したの あります。今回医療費の ついて言ってきたことも ポーツとか教育の問題に たって当局に対し、 す。 してきた経過もあり 小学校でPTA会長とか 議員になったとき、 【町長】私自身も34 当時は住民の立場に

けご理解いただきたいと 化にしますので、 ちには必ず医療費を無料 ませんがこの4年間のう というのははっきり言え きます。そのかわりいつ らず、段階的にやってい 自身は財政も考えねばな いう判断をしました。私

それだ

約140万円です。

【住民生活課長】

働くお母さんが増

町

すさみ町、

南部町

化対策に活用していただ 【質問】この財源は少子

少子化対策について

供達の方を先に、今医療 そして特定疾患を持つ子 での拡大について。 無料化を小中学校卒業ま 【**町長**】今回、低所得層 次に、子ども医療費の

ます。

でやっています。 4年間でやっていきま 学校までと段階的にこの その後小学校まで、中

費の無料化に取り組む形



1. 少子化対策につ いて

則の防止について。

【質問】未就学児分の罰

新たな財源が生まれま 廃止されることになり、 が2018年度から一部 る政府が科してきた罰則 ども医療費の助成に対す 自治体が独自に行う子 財源はいかほどか。 す。 に預けている方がありま 入れなくて認可外保育所 の拡大について。 【質問】保育料の無料化

現に認可保育所に

が、認可外保育施設は支 無料にする紀州3人っこ のは不公平ではないかと て支援の対象にならない ありながら、 援の対象に入っていませ 施策を実施しています 目以降の子供の保育料を

としていない市町村は13 ている市町村は17、 可外保育施設を対象とし 【住民生活課企画員】認 対 象

化していますし、 その中でも働き方が多様 られないという方があり て、認可外でないと預け 育所では対応できなく 方によって公立や認可保 か休日の勤務などで働き えてきております。 夜勤と また としています。 対象外としています。 認可外保育施設を新た

まで広げました。 象施設を認可外保育施設 それで県は16年度に対

町は県と連携して3人 同じ町内の児童で 施設によっ

に加えるべきではない 認可外でも支援の対象

近隣の田辺市、 白浜

> 町の保育施設を利用して て認可外保育所を対象外 近隣市町と足並みを揃え いる児童もいることから 当町では田辺市、

参考にいたしまして、今 可外保育施設の対象範囲 ては今後近隣市町の動向 後検討してまいりたい。 や補助上限額の設定等も 教育の無償化における認 を確認しつつ、 に対象に加えるかについ また幼児

が、 こ施策の支援対象を拡充 成30年度より紀州3人っ 【住民生活課企画員】 平

でいます。 取り組んでまいります。 の事業に平成30年度より 対象児童は57名と見込ん れは所得制限つきで、こ

係る保育料助成事業、こ し実施する第2子以降に

としての取組みは。 同額の支援を上乗せする 世帯に年間15万円を給付 専業主婦(主夫)の世帯 のゼロ歳児を育てている ように求めています。 きで第3子以降は全ての に経済的支援をする方針 度から在宅で第2子以降 しますが、県は市町村に 【質問】県は2018年 第2子は所得制限つ 町

では県単独事業分のみ実 年度につきましては当町 【住民生活課企画員】 30

を無料にする方針です 帯に限り2人目の保育料 年収360万円未満の世 【質問】県は来年度から 町としての取り組み としても将来独自の上乗 ただきたい。 せができるようにしてい いということですが、 【質問】今回は増額しな

町

す。 てまいりたいと存じま すので、県の動向及び県 成30年度からの新事業で 下市町村の動向を注視し 【住民生活課企画員】 平



- 子どもの医療費無料化拡大について
- 学校給食実施にあたり給食補助員の配置の実現を 介護保険制度について
- 2. 3.

供は将来、 うにしてほしい」とか 安心して医療にかかれよ いく宝です」「どこに住 ぜ実施できないのか。子 で実施できているのにな 方などから、「他市町村 えている。 中学生まで広げる」と答 んでいても子どもたちが し、その後、 トピー性皮膚炎を無料に 未来を担って 子育て世代の 小学生まで

う思うのか。 の声があるが、 ビューに失望した」など るものだと思っていた。 が当選しても実施の方向 は3候補ともかかげ、誰 しかし、新町長のインタ で早急に取り組んでくれ |医療費無料化について 町長はど

う方向に変わりはない 校までの医療費無料化は をつけてやっていくとい を持つ子どもたちに予算 てやってきた。 しますという公約を掲げ 【町長】わたしは実施を 年間のうちに必ず中学 そして特定疾患 まずは低

学校卒業までの無料化を

でどの候補者も医療費中

今回の町長選挙

も掲げて当選した。とこ

公約に掲げた。

奥田町長

地元紙のインタビュー

就任にあたっての

で「財源を確保でき次

く町を目指すのであれ がないようにしてほし ば、 【質問】子どもたちが輝 にかかれないということ 親の経済状況で医療

まずは小児ぜんそくやア

段階的に取り組む

実施する。

【教育委員会総務課長】

だきたい ということをご理解いた ちり中学校卒業まで医療 費の無料化を実現してい 【町長】この4年間できっ 段階的にやっていく

2 学校給 を員 あ たり給 の 配 食実施 代食補助に の 実 現

【質問】 ń のように考えているか。 各学校の教職員はど 給食実施にあた

1.

子ど

療

費 つ

料

化 も 拡 の

大 医



る。 態を見きわめて検討す るかできないか、やって は では無理だと考えている ではないが、 アンケートをとったわけ みないとわからない。 とは考えていない。 方もいると思う。 補助員の配置をするこ 教職員だけ 現状で 出来 実

か。 【 質 問 】 いて、 いう認識はされている 当に仕事が大変であると ほっとする間もない。本 いるとおもうが、学校現 をという要望書が、 円滑にするために補助員 12月教職員組合から出て 安全面での心配もある。 は子どもが帰るまで もっと現場の声を聴 運 搬や衛

は今後、 過重負担というのは教職 教職員の働き方について ているが本町でも同じ。 食が始まることによって 【教育長】 いま大変問題になっ 検討したい。 働き方の問

得者に対して軽減措置を

ないか。

計からの投入を考えられ

拡大するために、

般会

思っている。 員も認識の上で、 在もやってくれていると んでくれている構えを現 取り組

3 つい 介護保 険 制 度

げないようにするには、

います。

介護給付費をあ

町として何とかした取り

生 面 【住民生活課企画員】

うということで対応され 現場の声によりそ

いる。 認知症カフェを実施して いて大幅な値上げとなる なかったので、 を分かち合う場が今まで 族同士の体験や悩みなど ていく。認知症を持つ家 養成講座を引き続き続け 【質問】介護保険料につ 上富田町として低所

以上の軽減についてはで きないのではないかと思 て国の制度に従ってそれ 【住民生活課長】 町とし

に

組みをやっていかなけ

ばいけない。

国政が変わら

のような取り組みを計画 れている。具体的にはど フェの開設で支援を充実 知症対策として認知症力 で生活し続けるために認 【質問】 しているのか。 していく必要があるとさ 住み慣れた地

> (1 (1 【質問】

をしなければなら

介護保険を使っても

、限り、

住民が大変な思

発活動や認知症サポータ 2月から

> 減を求めるべきではない たって国に対して負担 せを願い、町長が先頭に

軽

か。 方にも要望はしていきた ん 【町長】 な協議等あったら国 負担軽減のい の ろ



せず年金天引きされるみ 使わなくても有無を言わ

なさんの怒りを考えると

啓

町民のみなさんの幸

TF

- シルバー人材センターの設立について
- 高齢者の健康増進について

としています。 きがいを得ていく機会を 通じて社会に貢献し、生 生かしつつ、働くことを 齢者がその経験と能力を

設立時

うな要望の声をたくさん

ことで、何とか設立をよ

確保することを運営目的

り、何とかしてもらえな 核家族が増加傾向にあ 高齢者のひとり住まいや そんな中、上富田町でも も何らかの形で仕事がし 年などで現役引退した後 いかという声がたくさん たくさん増えています。 たいと希望する高齢者が また、定

シルバー人材セ 人材セ に らっています。上富田町 墓参り等。 は核家族、共働きが多い

えに行ってほしいとか ので、今日は仕事がある また仕事中、子供が熱を ので幼稚園や保育所に迎 に草刈りなどをお願いし は田辺市の人材センター とか庭の剪定、最近では あります。例えば、草刈 て、低価格でやっても 私も年に2回

となっております。

ま

限があり、シルバー人材 た、国からの補助には上

ンター シルバー

の設立

バー人材センターは、 聞いております。シル が、国の補助の必要条件 000回以上であること と、延べ活動回数が5 法人化していること、会 すが、条件が厳しく、県 2分の1の補助はありま 負担となります。設立後、 備品購入費や消耗品など の借り上げや光熱水費、 用につきまして、 まず、シルバー人材セン ろしくお願いします。 員が100人以上あるこ 合会の会員であること、 シルバー人材センター連 ら、国からの運営費用の 活動実績をつくってか の設立時の費用は全て町 の職員の人件費や事務所 ターの設立や運営費の費 【住民生活課企画員】

の手配など事務量が大き すが、事業計画の策定や 担することとなっていま 仕事の受注、 なものは人件費となりま す。運営費用のうち大き 分の1以上は市町村が負 センターの運営経費の2 ほとんどのセンター 会員の仕事 会員登録や

出したが頼める人がいな

ご相談いただきたいと思 問につきまして、平成 ざまな問題があることか 円の町負担をしているこ そのようなお声があれば 年6月よりボランティア という声があるという質 何とかしてもらえないか ひとり暮らしの方等から だきたいと考えます。次 難しいことをご理解いた ら、上富田町での実施は えるかどうかなど、さま 国の補助申請の条件を満 町の費用負担をはじめ、 ルバー人材センターの設 ととなっております。シ 況を見てみますと、規模 で事務職員を複数設置し います。 ンターにありますので、 事務局は地域包括支援セ という活動をしており くちくまのステーション の方を募り、たすけあい に、核家族化が進む中、 たすための運営方法が行 立、運営につきましては、 いところでも約360万 付近10市町村の負担の状 ている状況にあります。 により違いますが、少な 思っております。

前向きに検討してもらえ バー人材センター設立を 【質問】 町長はこのシル

シルバー人材センターを 立ち上げてくれというよ

利用できるようにという

人材センターに登録して か、そんな方がシルバー いので助けてほしいと

民の皆さんから、何かと いだと思うのですが、住 田、勝浦、もう一つぐら ります。ないのは、上富 ほとんどできあがってお ンターは、

和歌山県下で

すので、今のところはそ を考えれば、今すぐ必要 でありましたし、町から りも、民間の方を活用し ますか れで対応していきたいと のステーションもありま る、たすけあいくちくま ンターが中心となってい ますし、先ほど言われま なのかということもあり なってくるわけで、今後 の補助金制度も必要に てもらうというような話 人材センターというよ 時においてもシルバー たと思いますが、その当 ブなどからも要望があっ が、議員さんや老人クラ ては、大分前になります ンターの設立につきまし したように、包括支援セ **【町長】**シルバー人材セ

2 高 につい 齢者 の健 康

うで、 が介護にかからないよう て、スポーツサロンのほ さんある社協に委託し 数のスタッフや車がたく にするために、 【質問】これから高齢者 今後高齢者がス 例えば多

防をするいうことを提案 がですか。 ポーツをしながら介護予 たいと思いますがいか

現在、月1回、4地区に ていただいております。 ポーツサロンの活用につ いく必要があると考えて ンのスタッフと検討して 働状況を見ながら、 は、スポーツサロンの稼 での活用につきまして す。スポーツサロン自体 なげていただいておりま と参加者の意欲向上につ 行っている運動の見直 出向き、 地区に出向いて指導をし の活動につきまして、 いう運動の自主グルー ズを取り入れた青春塾と おり、シニアエクササイ 研修を受けていただいて たシニアエクササイズの の本山教授が考案しまし 方に和歌山大学教育学部 ポーツサロンの指導者の ところですが、 めていかないといけない 利用できるよう検討を進 くりや介護予防に有効に きましては、 【住民生活課企画員】 毎週自主的に 今後健康づ 現在、ス サロ 各

増 おります。

予算審査特別委員会委員長報告

ただいま議題となりました、議案第30号 平成30年度上富田町一般会計予算から議案第42号 平成30年度上富田町特別会計朝来財産区予算までの13議案につきまして、予算審査特別委員会における審査の経過及び結果をご報告申し上げます。

議案第30号から議案第42号までの13議案は、去る3月6日に当予算審査特別委員会に付託され、3月12日、13日、14日の3日間で、当局から説明を受け、質疑を行い、3月14日には質疑を含め、討論、採決を行いました。その結果、付託された13議案の内、議案第30号から議案第33号の議案については、賛成多数により可決、議案第34号及び議案第35号の2議案につきましては、付帯決議を付けて賛成多数により可決しました。

議案34号については、診療所開設以来赤字経営が続き財政に大きな負担をかけている状態であり、改善状況は見られない。地域医療の重要性を考えても町内には充分な医療体系があると考える事から廃止も考え取り組むべきであるが、利用者や地域の声も聞いたうえで判断されたい。また、議案35号について、残土処分については、開始時期が明確でなく、国土交通省の残土処分計画、それに伴う完成までの時期や販売価格等、この事業推進にあたっては、全員協議会や常任委員会を通じて報告されたい。

また、議案第36号から議案第42号までの7議案については、全会一致により、すべて原案のとおり可決するものといたしました。

各議案審査の過程においては、前年対比による増減理由、主な事業に関する説明書により、新規事業などの内容及び効果や積算根拠を質し、財政の健全化は確保されているか、決算審査の指摘事項などが予算に反映されているか、どうかなど質疑、提言は広範にわたりました。

一般会計の総額は55億3300万円で前年対比2億6500万円の減で、これは庁舎整備事業の完成、地域住宅交付金事業の完成、消防第3分団屯所建設事業の完成したことなどによる大型事業完了により大幅減となっておりますが、今後、岩田公民館建設事業に係る費用計上により予算規模の増加が予想されます。

厳しい財政事情の中、今後も予算の精査に努める必要があると考えます。

当局においては、新年度予算の執行につきましては、委員会において可決の議決を得たことの重みをしっかりと受け止めていただき、予定事業の推進にあたっていただくことを強く要望して、委員長報告といたします。

1 議 件

議案第30号	平成30年度上富田町一般会計予算
議案第31号	平成30年度上富田町特別会計国民健康保険事業予算
議案第32号	平成30年度上富田町特別会計後期高齢者医療予算
議案第33号	平成30年度上富田町特別会計介護保険予算
議案第34号	平成30年度上富田町特別会計診療所事業予算
議案第35号	平成30年度上富田町特別会計宅地造成事業予算
議案第36号	平成30年度上富田町特別会計宅地取得資金貸付事業予算
議案第37号	平成30年度上富田町特別会計住宅新築資金貸付事業予算
議案第38号	平成30年度上富田町特別会計奨学事業予算
議案第39号	平成30年度上富田町特別会計農業集落排水事業予算
議案第40号	平成30年度上富田町特別会計公共下水道事業予算
議案第41号	平成30年度上富田町水道事業会計予算
議案第42号	平成30年度上富田町特別会計朝来財産区予算

会期(平成30年2月15日)

1日間

2月臨時会には、新町長による就任のあいさつと所信を述べられたあと、議案の提出があり案件は、条例の一部改正3件、平成29年度一般会計・特別会計補正予算の8件いずれも原案どおり可決しました。



条例

- ◎職員の給与等に関する条例の一部を改正する条例
- ◎上富田町企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部を改正する条例

(以上2議案については、本年度人事院勧告及び和歌山県人事委員会勧告による給与改定に準じて本条例の一部を改正するもの)

◎町長等の給与の減額支給に関する条例の一部を改正する条例

(町長等の給与の減額支給を定めた条例であり、町長、副町長の給与の減額を引続き実施するもの)

補正予算

平成29年度一般会計補正予算及び特別会計補正予算の下記8件は、本年度の職員の人事異動と人事院 勧告に基づき給与費等の改定を行った補正予算であります。

平成29年度上富田町一般会計補正予算(第5号)

平成29年度上富田町特別会計国民健康保険事業補正予算(第2号)

平成29年度上富田町特別会計介護保険補正予算(第3号)

平成29年度上富田町特別会計後期高齢者医療補正予算(第2号)

平成29年度上富田町特別会計宅地造成事業補正予算(第2号)

平成29年度上富田町特別会計農業集落排水事業補正予算(第2号)

平成29年度上富田町特別会計公共下水道事業補正予算(第2号)

平成29年度上富田町水道事業会計補正予算(第3号)

<u>会期(平成30年3月6日~20日)</u> 15日間

3月定例会に町長から提出された案件は、条例関係等9件、事務の委託が 1件、指定管理者の指定1件、平成29年度一般会計・特別会計補正予算7件、 平成30年度一般会計・特別会計予算13件、土地取得1件、工事請負変更 契約の締結1件、人事案件5件で、いずれも原案どおり可決しました。



主な条例

◎上富田町手数料徴収条例の一部を改正する条例

(地方公共団体の手数料の標準に関する政令の一部改正に伴い、本条例の一部を改正するもの)

◎上富田町企業立地の促進等による地域における産業集積の形成及び活性化に関する法律に基づく固定資産税の特別措置に関する条例の一部を改正する条例

(企業立地の促進等による地域における産業集積の形成及び活性化に関する法律が改正され、地域経済牽引事業の促進による地域の成長発展の基盤強化に関する法律が施行されたことに伴い、本条例の一部を改正するもの)

◎上富田町国民健康保険税条例の一部を改正する条例

(国民健康保険の都道府県化に伴う名称等を改正するため、本条例の一部を改正するもの)

◎上富田町介護保険条例の一部を改正する条例

(介護保険法施行令の一部改正に伴い、本条例に規定する保険料率等を改正するもの)

◎上富田町後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例

(高齢者の医療の確保に関する法律の一部改正に伴い、本条例の一部を改正するもの)

- ◎上富田町指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例等を廃止する条例 (地域密着型サービス事業者等の指定、指導等に関する事務を田辺市に委託することに伴い、関係する3 条例を廃止するもの)
- ◎上富田町共同作業場設置条例の一部を改正する条例

(共同作業場の設置、名称及び位置を定めており、今回、共同作業場の実際の使用形態に合わせて、本条例の一部を改正するもの)

◎上富田町個人情報保護条例及び上富田町情報公開条例の一部を改正する条例

(公人情報保護法の改正及び行政機関個人情報保護法の改正に伴い、個人情報の定義と要配慮個人情報の 取扱いを明確化するための条例改正)

◎上富田町消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例

(昨年度の一般職員の給与に関する法律の改正に伴い、非常勤消防団員等に係る損害補償の基準を定める政令が改正され、一部改正については昨年の3月議会で議決を頂いていますが、今回平成30年4月から適用される規定を追加するため、本条例の一部を改正するもの)

事務の委託

◎上富田町と田辺市との間における指定地域密着型サービスの事業者等指定、指導等に関する事務の委託 (地域密着型サービス事業者等の指定、指導等に関する事務を田辺市に委託するもの)

指定管理

◎公の施設の指定管理者の指定について

(上富田町の体育施設のうち上富田スポーツセンター、上富田町若もの広場、市ノ瀬体育館の3施設について、管理者を指定するもので、この施設の管理は町が直営で行っていますが、上富田町公の施設に係る指定管理者の手続き等に関する条例第5条の規定により、一般社団法人南紀ウエルネスツーリズム協議会を指定管理者として指定するもの)

土地取得

◎土地取得について

(生馬下谷地区において残土処分場用地として、地権者13名から17,552.23㎡を取得するもの)

工事請負変更契約

◎工事請負変更契約の締結について

(上富田文化会館空調設備改修工事で、空調設備改修と同様に高所作業を伴う文化会館のロビー、会議室の老朽化した照明器具をLED照明に交換する工事を追加することにより、効率的に工事を実施することができることから、今回、9,185,400円を増額し、契約金額148,939,560円とするもの)

人事案件

◎副町長の選任について

3月末で任期満了に伴う副町長の選任については、 次の方の選任同意が提出され、全会一致で選任に同意しました。

上富田町生馬 山本敏章氏(再任)



◎任期満了に伴う上富田町教育委員の選任について、議会の同意が求められ全会一致で同意しました。

 上富田町市ノ瀬
 中松 村夫 氏 (再任)

 上富田町朝来
 栗田 宏美 氏 (再任)

◎人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて

人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについては、全会一致で適任とすることに決定しました。

上富田町南紀の台 大隈 優子 氏 (再任) 上富田町 岡 深見はつみ 氏 (再任)

<平成30年度当初予算>

平成30年度の一般会計・特別会計予算額

	会 計 名	予 算 額				
	一般会計	55億3,300万円				
	計	5 5 億 3,3 0 0 万円				
-	住宅新築資金貸付事業	295万7千円				
	宅 地 取 得 資 金 貸 付 事 業	73万6千円				
	奨 学 事 業	742万3千円				
	介 護 保 険	15億6,684万1千円				
الما	国民健康保険事業	17億8,597万5千円				
特	後期高齢者医療	2億8,654万円				
会計.	診療所事業	3,890万9千円				
	宅 地 造 成 事 業	1億7,199万4千円				
	農業集落排水事業	1億8,564万8千円				
	公 共 下 水 道 事 業	3億3,002万9千円				
	収益的事業 水 道 事 業	4億5,497万8千円				
		1億9,041万円				
	計	5 0 億 2,2 4 4 万円				
その他	朝来財産区	454万7千円				
	計	454万7千円				
	合 計	105億5,998万7千円				

平成30度の一般会計当初予算は55億3,300万円で、対前年度と比較すると、2億6,500万円(4.6%)の減となっています。

これは庁舎整備事業の完成、地域住宅交付金事業の完成、消防第3分団屯所建設事業の完成したことなどによる大型事業完了により大幅減となっていますが、今後、岩田公民館建設事業に係る費用計上により予算規模の増加が予想され、本年度も引き続き厳しい財政運営となっています。

平成30年度 一般会計予算の主な歳入・歳出

歳入

町税 対前年度比 △ 1,060千円 (△ 0.1%)

固定資産税では評価替による減収を見込んでおり、法人町民税についても減収見込みのため、町税全体では 対前年度比△0.1%、1,060千円の減となっています。

- ●固定資産税 △ 5,060 千円(H30:711,442 千円 ← H29:716,502 千円)
- ●法人町民税 △ 5,000 千円 (H30: 105,050 千円 ← H29: 110,050 千円)

繰入金 対前年度比△17,510千円(△21.4%)

財政調整基金繰入金が皆増となっていますが、水源かん養基金繰入金及びさわやか上富田・文化と健康づく り基金繰入金が皆減となっており、繰入金全体では対前年度比△ 21.4%、17,510 千円の減となっています。

- ●水源かん養基金繰入金 △ 30,000 千円 (H30:0 千円 ← H29:30,000 千円)
- ●さわやか上富田・文化と健康づくり基金繰入金 △ 19,891 千円 (H30:0 千円 ← H29:19,891 千円)
- ●特別会計水道事業繰入金 △ 9,995 千円(H30:3,301 千円 ← H29:13,296 千円)
- ●財政調整基金繰入金 + 50,391 千円 (H30:50,391 千円 ← H29:0 千円)

諸収入 対前年度比 + 8 4 , 8 5 5 千円 (+ 2 2 6 . 1 %)

学校給食費等が皆増となるため、諸収入全体では対前年度比+226.1%、84.855 千円の増となっています。

- ●学校給食費 + 66,384 千円 (H30:66,384 千円 ← H29:0 千円)
- ●学校職員等給食費 + 7,638 千円 (H30: 7,638 千円 ← H29: 0 千円)

地方交付税 対前年度比△20,000千円(△1.1%)

地方財政計画では対前年度比 2.0%の減が見込まれており、地方交付税全体では対前年度比△ 1.1%、20,000 千円の減となっています。

- ●普通交付税 △ 20,000 千円(H30: 1,500,000 千円 ← H29: 1,520,000 千円)
- ●特別交付税 ± 0 千円 (H30: 220,000 千円 ← H29: 220,000 千円)

国庫支出金 対前年度比△55,781千円(△9.2%)

地域住宅交付金、農村地域防災減災事業費補助金等の減により、国庫支出金全体では対前年度比△ 9.2%、55,781 千円の減となっています。

- ●地域住宅交付金 △ 36,027 千円 (H30:0 千円 ← H29:36,027 千円)
- ●農村地域防災減災事業費補助金 △ 15,000 千円 (H30:0 千円 ← H29:15,000 千円)
- ●地籍調査事業費負担金 △ 8,073 千円(H30: 23,697 千円 ← H29: 31,770 千円)

県支出金 対前年度比十 5.726千円 (+1.2%)

経営体育成支援事業補助金が減となっていますが、県知事選挙委託金等の増により、県支出金全体として対前年度比+ 1.2%、5.726 千円の増となっています。

- ●県知事選挙委託金 + 8,490 千円(H30:8,490 千円 ← H29:0 千円)
- ●在宅育児支援費補助金 + 4,500 千円(H30:4,500 千円 ← H29:0 千円)
- ●経営体育成支援事業費補助金 △ 6,510 千円 (H30:0 千円 ← H29:6,510 千円)

町債 対前年度比△226,000千円(△36.4%)

文化会館整備事業債が増となっていますが、庁舎整備事業債及び学校給食施設整備事業債が事業完了により減となっており、町債全体では対前年度比△36.4%、226,000 千円の減となっています。

- ●庁舎整備事業債 △ 158,400 千円 (H30:0 千円 ← H29:158,400 千円)
- ●学校給食施設整備事業債 △ 131,700 千円 (H30:0 千円 ← H29:131,700 千円)
- ●消防施設整備事業債 △ 39,100 千円(H30:8,300 千円 ← H29:47,400 千円)
- ●文化会館整備事業債 + 151,300 千円 (H30: 151,300 千円 ← H29: 0 千円)

歳出

議会費 対前年度比 △ 1,657千円 (△ 1.9%)

議員の期末手当等の減により、議会費全体では対前年度比△ 1.9%、1,657 千円の減となっています。

- ●期末手当【議員】 △ 905 千円(H30: 7,561 千円 ← H29: 8,466 千円)
- ●議員共済会負担金 △ 519 千円(H30: 13,382 千円 ← H29: 13,901 千円)

総務費 対前年度比△216,753千円(△24.4%)

庁舎整備事業の完了等により、総務費全体では対前年度比△ 24.4%、216.753 千円の減となっています。

- ●庁舎整備事業 △ 176,000 千円 (H30:0 千円 ← H29:176,000 千円)
- ●朝来交番用地購入費 △ 15.972 千円 (H30:0 千円 ← H29:15.972 千円)
- ●地籍調査事業 △ 13,975 千円(H30:65,772 千円 ← H29:79,747 千円)

民生費 対前年度比
 公17,580千円
 (△0.9%)

特別会計国民健康保険事業繰出金等の減により、民生費全体では対前年度比△ 0.9%、17,580 千円の減となっています。

- ●特別会計国民健康保険事業繰出金 △ 16,628 千円 (H30: 183,228 千円 ← H29: 199,856 千円)
- ●児童手当費 △ 6,600 千円(H30: 259,200 千円 ← H29: 265,800 千円)

衛生費 対前年度比十 4 7, 9 1 3 千円 (+ 7, 9 %)

公立紀南病院組合負担金、富田川衛生施設組合負担金等の増により、衛生費全体では対前年度比+ 7.9%、 47,913 千円の増となっています。

- ●公立紀南病院組合負担金 + 25,811 千円 (H30:66,834 千円 ← H29:41,023 千円)
- ●富田川衛生施設組合負担金 + 22,255 千円(H30:95,511 千円 ← H29:73,256 千円)

農林水産業費 対前年度比△111,574千円(△33.8%)

土地購入費(水源かん養林)等の減により、農林水産業費全体では対前年度比△33.8%、111,574千円の減となっています。

- ●土地購入費(水源かん養林) △ 30,000 千円(H30:0 千円 ← H29:30,000 千円)
- ●特別会計農業集落排水事業繰出金 △ 20,665 千円(H30: 123,961 千円 ← H29: 144,626 千円)
- ●ため池ハザードマップ作成業務委託料 △ 15,000 千円 (H30:0 千円 ← H29:15,000 千円)

商工費 対前年度比 + 5 , 1 9 4 千円 (+ 1 8 . 4 %)

地域おこし協力隊の費用が減となっていますが、紀州くちくまの熱中小学校補助金等の増により、商工費全体では対前年度比+ 18.4%、5,194 千円の増となっています。

- ●紀州くちくまの熱中小学校補助金 + 6.856 千円 (H30:6.856 千円 ← H29:0 千円)
- ●地域おこし協力隊費用 △ 3.266 千円(H30:6,442 千円 ← H29:9,708 千円)

土木費 対前年度比△87.348千円(△23.9%)

地域住宅交付金事業(飛曽川団地改修)の完了等により、土木費全体では対前年度比△ 23.9%、87,348 千円の減となっています。

- ●地域住宅交付金事業 △ 81.919 千円(H30:0 千円 ← H29:81.919 千円)
- ●社会資本整備総合交付金事業 △ 5,500 千円 (H30: 22,000 千円 ← H29: 27,500 千円)

消防費 対前年度比△2,293千円(△1.1%)

消防第3分団屯所建設事業の完了等による減により、消防費全体では対前年度比△1.1%、2,293千円の減となっています。

- ●消防第 3 分団屯所建設事業 △ 43,054 千円 (H30:0 千円 ← H29:43,054 千円)
- ●消防業務委託料 + 40,283 千円 (H30: 181,547 千円 ← H29: 141,264 千円)

教育費 対前年度比 + 1 2 2 , 9 1 2 千円(+ 2 0 . 6 %)

文化会館空調設備改修事業、学校給食運営費の計上等により、教育費全体では対前年度比+ 20.6%、122,912 千円の増となっています。

- ●文化会館空調設備改修事業 + 151,324 千円 (H30: 151,324 千円 ← H29:0 千円)
- ●学校給食運営費 + 149,866 千円 (H30: 149,866 千円 ← H29:0 千円)
- ●学校給食施設整備事業 △ 140,523 千円 (H30:0 千円 ← H29:140,523 千円)

公債費 対前年度比△3,814千円(△0.6%)

朝来小学校校舎建築事業債の利子償還金等の減により、公債費全体では対前年度比△0.6%、3,814千円の減となっています。

- ●元金償還金 + 2,159 千円 (H30:633,633 千円 ← H29:631,474 千円)
- ●利子償還金 △ 5,973 千円(H30:53,234 千円 ← H29:59,207 千円)

平成29年度 政務活動費の収支報告

政務活動費は、議員が実施する調査研究、研修、広報、公聴、要請陳情、住民相談、各種会議への参加等町政の課題及び町民の意思を把握し、町政に反映させる活動その他の住民福祉の増進を図るために必要な活動に要する経費として年額72,000円を交付しています。

議員は、条例に定める政務活動に要する経費に従い支出し、翌年度に領収書等を添えて収支報告書を 提出します。尚、交付額を超える場合は、自己負担となる。

議員氏名		交付額	支 出 額							
			調査研究費	研修費	会議費	資料購入費	事務費	広報費	その他の 活動費	計
松井	孝恵	72,000	17,319				40,124	21,060		78,503
谷端	清	72,000	11,536			80,553	15,296			107,385
樫木	正行	72,000	11,537					64,746		76,283
山本	明生	72,000	53,015			45,432				98,447
九鬼衤	谷見子	*								
大石	哲雄	72,000	5,940			37,116	32,747			75,803
畑山	晉	72,000	5,226			46,140	24,800			76,166
奥田	誠	* * 54,000	28,400			10,800	16,571			55,771
沖田	公子	72,000	3,893			46,140	22,211			72,244
榎本	敏	70,478	13,860			37,116	19,502	·	·	70,478
木本	真次	72,000	11,800	10,000		37,116	17,101			76,017
吉田	盛彦	% % 54,000	21,000	_		44,653				65,653

○上記掲載は、議席番号順です。 ※は、申請無 ※※は、4月~12月までの申請

○上富田町議会政務活動費の交付に関する規則

○議員に係る使途基準

項目	内 容					
調査研究費	議員が行う町の事務及び地方行政財政に関する調査研究並びに調査委託に要する経費(調査委託 費・交通費・宿泊費等)					
研修費	団体等が開催する研修会、講演会等への議員の参加に要する経費(会費・交通費・宿泊費等)					
会 議 費	議員が行う町政に関する住民の要望、意見を聴取する為の各種会議に要する経費(会場費・機材借上げ費・交通費・資料印刷費等)					
資料購入費	議員が行う調査研究の為に必要な図書、資料等の購入に要する経費(書籍購入費・新聞雑誌購読料等)					
事務費	議員が行う調査研究に係る事務遂行に必要な経費(事務所費・事務用品・備品購入費・通信費等)					
広 報 費	議員が行う議会活動及び町政に関する政策等の広報活動に要する経費(印刷製本費・通信運搬費・ 会議費等)					
その他の活動費	補助金の要請、陳情活動等、住民との相談・意見交換会に要する経費(旅費・交通費・会場費・ 機材借上げ費・資料印刷費等)					
資料購入費事務費 広報費	借上げ費・交通費・資料印刷費等) 議員が行う調査研究の為に必要な図書、資料等の購入に要する経費(書籍購入費・新聞雑誌購設料等) 議員が行う調査研究に係る事務遂行に必要な経費(事務所費・事務用品・備品購入費・通信費等) 議員が行う議会活動及び町政に関する政策等の広報活動に要する経費(印刷製本費・通信運搬費会議費等) 補助金の要請、陳情活動等、住民との相談・意見交換会に要する経費(旅費・交通費・会場費					

※()内は例示

この賞は、議会議員として15年以上、地方自治の振興・発展に寄与した功績より全国町村議会議長会からお二人の議員が表彰されました。
三月議会の初日、会議に先立ち、受賞されましたお二人に表彰状の伝達式を行いました。
伝達後、山本議長から祝辞があり、代表して大石議員が謝辞を述べました。



大石 哲雄 議員



畑山 豊議員 議員 (議員在職15年以上)

表彰受賞

学校給食対策特別委員会が廃止されました

3月議会に学校給食対策特別委員会の委員会調査報告書が議長に提出され沖田委員長が委員長報告をいたしました。

廃止に伴い、「学校給食について」は、総務教育常任委員会への所管事務調査に追加されました。

委員会調査報告書 (略)

1. 議 件 学校給食について

2. 施設名称 上富田町学校給食センター

3. 学校給食実施方法 センター方式

4. 給食実施時期 平成30年4月1日より

5. 業務委託先 和歌山市栄谷184番1号

株式会社河北食品 代表取締役 上 野 精 計 平成27年 9月17日~平成30年 2月26日

6. 調査期間 平成27年 9月17日~平成30年 2月26日

学校給食対策特別委員会委員長報告

本特別委員会は、平成27年9月定例会において設置されております。

学校給食については、平成26年9月定例会において、「投資的事業計画の中で、平成30年4月開始を 目途として計画に位置付けをしている。」との答弁により設置された経過があります。

私たち、特別委員会では、学校給食実施にむけて、建築費、維持費の精査や先進地の視察、学校給食の実施方法で公設公営方式か公設民営方式か又は、センター方式か自校式かのメリット・デメリットの比較等、又は町負担や保護者負担等、特に心身ともに成長発達の途上にある児童・生徒に安全衛生はもちろん栄養バランスのとれた食事をすることが出来るよう学校給食について専門的に取り組む必要性から、調査・研究を付託案件とし、議会の立場から積極的に調査・検討して参りました。

今後におきましては、学校給食センターの衛生管理及び食の安全で安心を基本に栄養バランスのとれ た給食を第一に学校給食センター運営を願うところであります。

過日、学校給食センターの竣工式を無事、迎えることができました。

このことにより、本特別委員会としては一定の役割が終了したと判断いたします。

以上で委員長報告とさせていただきます。



上富田町議会では、予算審議の更なる充実 を図るため予算審査特別委員会を設置し、平 成30年度一般・特別会計当初予算13会計の審 議を行いました。審査日程及び審査方法の協 議を含め4日間にわたる審査を経て、討論・採 決を行いました。審査過程では活発な質問・意 見が出されました。

予算審査特別委員会審議日程

3月 6日	(火)	審査日程について・審査方法について
3月12日	(月)	議会事務局
		総務課(財政情報システムG)
		総務課(行政G・まちづくりG)
		税務課
		教育委員会
3月13日	(火)	住民生活課(生活G·住民G·特別会計)
		産業建設課
3月14日	(水)	上下水道課
		討論·採決



すくお伝えして参りますのでよろ 議会活動を町民の皆様にわかりや 今後も「議会だより」を通じて、

掲載しておりますので、ご覧下さ

おこなわれ、その委員長報告等を

を設置し、4日間の日程で審議が

名で構成する予算審査特別委員会 今議会において、平成30年度一般 な内容、6議員の一般質問、また、 会計・特別会計当初予算を議員九

月定例会で審議した、平成30年度 た条例、平成29年度補正予算、3 一般会計・特別会計当初予算の主

届けします。 「議会だより」第162号をお

今回は、2月臨時議会で審議し